

2024年3月15日

各位

九州卓球連盟
会長 具志堅 隆
理事長 加藤憲二

[公印省略]

九州卓球連盟 スタートコーチ制度導入についてのご連絡

日頃より、各県卓球協会(連盟)・九州卓球連盟の事業運営にご理解ご協力をいただき御礼申し上げます。

九州卓球連盟では、コーチライセンス取得方針を、2024年1月6日九州卓球連盟総会にて承認しました。各カテゴリで指導をされておられる指導者の皆様、指導者ライセンスを取得されて指導されますようお願いいたします。

スタートコーチ(コーチライセンス)取得方針

コーチ資格を取得することは、スポーツ指導者として適切な資質能力を身につけ、豊かなスポーツ文化の創造やスポーツの社会的価値を高めることに貢献することになります。

また、中学校部活動の社会体育化(新たな地域クラブ活動)が進んでいる中で、外部コーチの需要は増大し、専門知識(コーチ資格)を保持した人を増やすことは急務となっています。

スタートコーチライセンス取得の目的

- 1) スタートコーチ(公認コーチ資格取得者)を増員させることで指導者の資質向上に繋がる
- 2) 指導者のスキルアップ
- 3) プレーヤーズセンターの考え方のもとに暴力やハラスメントなどあらゆる反倫理的行為を排除
- 4) 競技ルールを理解して、ベンチマナー(言動)を向上させる。(公認審判員資格取得)
- 5) 会員、保護者の意識改革
- 6) 専門的な知識を持った人に習うことの安心感を得て、卓球競技の拡大に期待できる
- 7) 安全で確かな競技力向上が望め、将来の日本卓球界の発展に寄与できる
- 8) 役職者登録(日卓協会員増)

上記のように、競技力の向上・選手の安全性の確保・競技普及などの考えのもと、資格取得の目的を明確にし、レベルの高い指導者が、初心者からトップ選手に至るまで指導していく制度の構築が必要です。

2024年度九州卓球連盟の方針

- 1) 2024年4月からJTТАが開始するスタートコーチ資格取得に積極的に取り組みます
- 2) 実施初年度の2024年度は、熊本県で4月に開催します。随時各県で実施されます。
各県卓球協会(連盟)のホームページでご確認ください。
- 3) 公認審判員資格取得も必要です。各県の審判資格取得講習会に参加しましょう。
- 4) **2026年度の「全九州卓球選手権大会(小学生の部)団体戦」**から、JTТА登録者・公認審判資格者・スタートコーチ以上の資格者のみがベンチコーチに入れる要項に変更します。

※今後は、その他の「全九州卓球選手権大会」のベンチコーチについても、資格取得者がベンチコーチに入る要件になっていきます。時期については九卓連で協議します。